Panasonic®

保管用

取扱説明書

臨時施設専用ポール(シルバータイプ)

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
取扱説明書は大切に保管してください。

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

当社では品質、信頼性の向上に努めていますが、一般的に金属製品は使用年月とともに錆などの腐食が発生し、最終的に継続的使用が困難な状態(寿命)が生じます。本商品も同様に使用･保管条件、使用･保管場所で異なりますが、時間の経過と共に劣化が進みますので、長くご使用いただくためにお客様ご自身で点検シートに基づきご使用前に必ず点検してください。不具合がありましたら、点検シートの処置方法に従って交換･補修を行ってください。また、**ポール、ボックスはお客様の大切な財産です**。点検と共に以下のことを必ずお守りください。
なお、臨時施設とは3ヶ月程度の短い期間に限って施設され、その後撤去されるものを言います。

■誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

⊘	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

禁止

●**臨時施設専用のため、常時施設用として使用しない**
腐食によるポール倒壊や錆部からの雨水浸入による電気事故の原因となります。

●**ポールに穴をあけるなどの追加工や改造はしない**
強度低下による曲がりや転倒、追加工部からの腐食による寿命低下の原因となります。

●**商品の仕様にないものは取り付けない**
また、植栽や他の構造物の支えにしない
・看板･ハンモック･物干し竿など
ポールに想定外の負荷がかかり、曲がりや転倒の原因となります。

必ず守る

●**本取扱説明書を必ず読む**

●**保管時は雨水がかからない場所に置く**
腐食によりポール寿命が著しく低下する原因となります。

●**動物などの排泄物が付着することが考えられる場合は地際部に補修塗料･防食テープなどで予防処置する**
腐食が促進されポール倒壊の原因となります。

●**点検シートに基づきご使用前に必ず点検し、不具合があれば点検シートの処置方法に従って交換･補修を行う**

●**ポールやボックスなど製品に錆が発生した場合、必ず早期に補修する(下記「補修方法」を参照)**
腐食によるポール倒壊や錆部からの雨水浸入による電気事故の原因となります。

⚠ 注意

禁止

●**当社部品以外での取り付けは行わない**
取り付け強度不足など不具合が発生する原因となります。

●**ボックスの上に乗るなど過剰な負荷をかけない**

●**物を投げ付けない**
変形、傷による寿命の低下や雨水浸入による電気事故の原因となります。

使用上のご注意(お客様へのお願い)

・設置環境の悪い場合は点検サイクルを短くし、安全確認をお勧めします。(海岸線が近い、動物の排泄物が付着するおそれがある、地際部の水はけが悪いなど)

補修方法
①ポール　：錆をよく取りのぞき、市販のジンク塗料で補修してください。
②ボックス：錆をよく取りのぞき、補修塗料(品番:DDF541W)で補修してください。

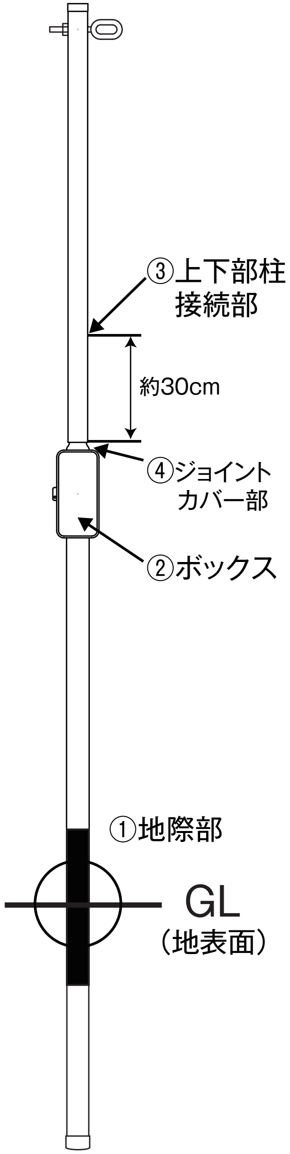
パナソニック株式会社
パナソニック エコソリューションズSPT株式会社
〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地　TEL.(06)6908-1131〈代表〉

© Panasonic Corporation 2012

DDGS250P-T12
DC0809-20912

点検シート （お客様の大切な財産であるポールを長期間ご使用いただくために必ず行ってください。）

品番: 　　　　　　　　　　**ロット番号:**



※商品によっては点検部位のないものがあります。

点検部位	チェック項目（目視）	チェック内容	処置方法	点検年月日・点検者・点検結果（有・無を記入）										
			点検日											
			点検者											
①地際部	・腐食（錆）	著しい発生の有・無 （錆による膨れなど）	交換											
		表面のみ発生の有・無	補修											
	・防食処理部の素地に達する傷	有・無	補修											
	・動物などの排泄物の付着	有・無	地際部補修											
②ボックス※	・腐食（錆）	著しい発生の有・無 （穴があくなど）	交換											
		表面のみ発生の有・無	補修											
	・素地に達する傷	有・無	補修											
③上下部柱接続部※ **（ジョイントカバー上30cm程度の部位）**	・鋼管表面の凹凸	有・無	交換											
④ジョイントカバー部※	・腐食（錆）	有・無	補修											
全般	・著しい傾き、曲がり、へこみ、変形	有・無	交換											
	・腐食（錆）	著しい発生の有・無 （錆による膨れなど）	交換											
		表面のみ発生の有・無	補修											
部品類※	・キャップ、ジョイントカバーのわれ	有・無	部品交換											
	・部品の腐食（錆）	有・無	部品交換											

点検欄は必要に応じて複製し、ご使用ください。